KAKETSUKEN

2026 年 8 月
一般財団法人化学及血清療法研究所

# 『化血研海外留学奨学金』募集要項（2026 年度）

| | |
|---|---|
| **1. 趣旨** | 本奨学金は、感染症（人獣含む）および血液領域において国際的視野に富む有能な若手研究者の育成に資するため、それら領域の若手研究者が海外の大学等研究機関において研究に専念できるよう奨学金を給付するものである。 |
| **2. 対象者資格** | 次の条件をいずれも満たす者<br>・ 日本国籍または日本国の永住権を有する者<br>・ 2027 年 4 月 1 日現在、博士の学位を取得後 5 年未満の者（2022 年 4 月 2 日以降に学位を取得した者。申請時において取得見込みでも構わない）<br>➢ 出産、育児休暇等の理由で研究活動を中断した研究者は、年齢上限を考慮する場合があるので事務局に事前に相談すること<br>・ 感染症領域若しくは血液領域の研究に関する業績を有し、それら領域の研究目的で留学する者<br>・ 当財団の助成期間中の年収*が 600 万円以下の者<br>➢ 給与に奨学金や助成金が補填される場合はそれらを含まない<br>・ 2027 年 4 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日の間に出立し、1 年以上留学する者<br>・ 1 年以上の海外留学を受け入れる大学等学術研究機関が決定している者<br>・ 次の者は対象外とする<br>➢ 2028 年 3 月までに帰国する者<br>➢ 学生として海外の大学又は大学院へ留学する者<br>➢ 通算 2 年以上研究留学の経験がある者<br>➢ 民間企業に所属する研究者<br>➢ 他機関・他財団の大型留学助成（400 万円超）を受領している者 |
| **3. 推薦者** | 推薦者は 1 推薦者につき 1 件とする<br>1. 総合大学：<br>① 大学院研究科長<br>② 学部長<br>③ 病院長<br>④ 当財団が承認した大学附置研究所等の代表責任者<br>（注）但し、大学院研究科長と学部長が同一の場合は 1 件の推薦とする<br>2. 単科大学：学長<br>3. 大学以外の研究機関：当財団が承認した研究機関の代表責任者 |
| **4. 申請方法** | 申請者は当財団のホームページの Web 申請画面から申請する |
| **5. 締切日** | 2026 年 10 月 31 日(土) |
| **6. 選考方法および採否の通知** | ・ 申請された候補者の中から選考委員会において選考し、理事会で決定する<br>・ 採否結果は 2027 年 2 月末日までに申請者および推薦者に通知する |

KAKETSUKEN

2026 年 8 月
一般財団法人化学及血清療法研究所

| | |
|---|---|
| **7. 採択者数** | 3 名程度 |
| **8. 給付額** | 500 万円 |
| **9. 振込時期** | ・ 2027 年 4 月以降、出立する月(2027 年 4 月～2028 年 3 月)前後に一括振込みする |
| **10.奨学金の使途** | ・ 支度金および渡航先で使用する滞在費とする<br>➢ 研究費や学会参加費あるいは学会参加に伴う交通費には使用できない |
| **11.報告義務** | ・ 振込 1 年後から 3 ヶ月以内に奨学金使途報告書および留学実績報告書を提出すること<br>➢ 報告書の内容については、事前に留学先へ財団宛ての報告を行うことの了解を得ておくこと |
| **12.その他** | ・ 推薦書に記載の個人情報は、奨学金給付に関し、選考手続きならびに選考結果の連絡および公表等に利用することがある。ただし、利用は目的の達成に必要な範囲で行う<br>・ 推薦書は採否に関らず一切返却しない<br>・ 当財団は奨学金受給者の作成した報告書を財団ホームページ、財団機関誌等に掲載することができる<br>・ 給付決定後であっても、採択者が以下に該当した場合は奨学金給付の取り消し、 または返還を求めることがある<br>① 留学を中止または留学期間を短縮する場合<br>② 虚偽の申請、その他不正により採択されたことが判明したとき<br>③ 当法人の規程に違反したとき<br>④ その他、奨学金受給者としてふさわしくない行為があったとき、または特別な事情があるとき |
| **13.連絡先** | 一般財団法人化学及血清療法研究所<br>〒860-0803　熊本県熊本市中央区新市街 8-7 TERRACE87 2C<br>電話：096-297-2152<br>FAX：096-300-3156<br>E-mail：shogaku@kaketsuken.org |